

区制施行90周年記念館蔵品展

ぞろぞろ わいわい 人だらけ 狩野派も、それ以外も

会期 令和4年(2022)

8月27日(土)ー10月2日(日)

開館時間 9時30分ー17時(入館は16時30分まで)
休館日 月曜日

(ただし9月19日(月・祝)は開館、9月20日(火)は休館)

主催・会場 板橋区立美術館

観覧料 無料

板橋区立美術館

〒175-10092 東京都板橋区赤塚5-34-27
電話 03-3979-3251
<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/artmuseum/>



いたばし未来パレット



歌川豊春《邸内遊楽図》



狩野典信《唐子遊図屏風》(右隻)



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクを着用されていない方はご入館いただけません。
館内では係員の指示に従って下さい。また、記載内容について変更する場合がございます。予めご了承下さい。

人

びとの姿かたちを表現した絵画には、数多くのテーマがあります。当館のコレクションには、江戸時代を中心に個性豊かな人物を描いた作品が揃っています。

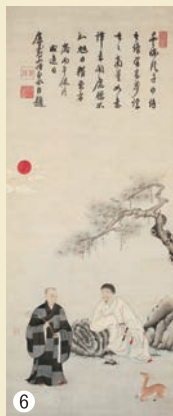
例として、礼拝の対象とされる肖像画、憧れや好奇の眼差しを向けられた美人や異国の人の姿、画中で集い交情を深める人たちなどがあります。それらからは、描かれた対象同士のほか、作り手や当時の鑑賞者との関係など、作品をめぐる人と人との親密なつながりが見て取れます。このたびの展示では、1人、2人、3人といった少人数から賑わう人々まで、描かれた人の数に着目した展示を行います。単人像、群像における表現の変化を感じ、人物図について思いを巡らせて頂く機会とします。

他者との心や体の距離感を考えさせられる今日、密を厭わず一堂に会した画中の人びとの姿かたちを、どうぞお楽しみ下さい。



蹄斎北馬《滝口対客・上野下馬・桔梗下馬図》

展示ケースの中は人だらけ！



- ①勝川春潮《喫煙若衆図》
 - ②渡辺秀石《異国人図巻》(部分)☆
 - ③狩野章信《美人図》
 - ④川原慶賀《シーボルト像》☆
 - ⑤椿椿山《浅野梅堂母像》
 - ⑥喜多元規《即非・千呆像》☆
 - ⑦狩野秀頼《醉李白図》
 - ⑧菱川宗理《見立六歌仙図》
 - ⑨作者不詳《西洋風俗図》(部分)☆
- ☆は歸空庵コレクション(当館寄託作品)、それ以外は当館蔵

ひとりふたり、

関連イベント

●講演会【1階講義室、定員40名、聴講無料、要事前電話申込】

9月10日(土) 14:00~15:30

「江戸の美人画ばなし」

講師：内藤正人氏(慶應義塾大学文学部教授)

●ワークショップ【定員10名、参加費500円、要事前電話申込】

9月17日(土) 14:00~15:30

「江戸絵画をもっと楽しもう」講師：当館学芸員

描かれている画題や人物を知るためのヒントや、掛軸の取り扱いなどを学びます。参加者にはワークシートを差し上げます。

●演奏会【2階展示室、人数制限あり、参加無料】

9月24日(土) 13:00 / 15:00から、いずれも約30分・内容同じ

「西洋風俗図とともに〜ハープがつなぐ音楽と絵画〜」

演奏者：小坂理江氏(古楽ハープ奏者)

※講演会・ワークショップは要事前電話申込。

受付開始 8月20日(土) 9:00より、1申込につき2名まで、先着順、月曜休館

〈今後板橋区立美術館で行う江戸絵画の展覧会予定〉

〈予告〉2023年3月18日(土)~4月16日(日) 椿椿山展

交通案内

徒歩

都営三田線「西高島平駅」下車約14分

路線バス

1時間に1~2本程度 所要時間約10分

①東武東上線「成増駅」北口2番のりば

「増17 区立美術館経由 高島平操車場」

行き「区立美術館」下車

※東京メトロ有楽町線・副都心線「地下鉄成増駅」も利用可(5番出口)

②都営三田線「高島平駅」西口2番のりば

「増17 区立美術館経由 成増駅北口」行き

「区立美術館」下車

タクシー

東武東上線「成増駅」北口または都営三田

線「高島平駅」西口より約5分

フライヤーデザイン：泉美菜子(PINHOLE)

